



タイヤ交換時期は 脱落事故に注意!

- ✓ ボルト・ナットの緩み確認!
- ✓ タイヤに異常が無いか確認!
- ✓ 定期的な点検・整備!



走行中のタイヤ脱落は重大事故に直結!

50km ~ 100km走ったら 必ずトルクレンチで増し締めを!

規定トルクで締め付けを行っても、走行すると必ず緩みが発生します。タイヤを交換してから50kmから100km走行後、トルクレンチを使って、規定トルクでの増し締めを必ず実施してください(トルクレンチを保有していない場合には、最寄りの整備工場など、トルクレンチが備わっているところで実施しましょう)。

※増し締め作業を行う場合には、道路上で行うのは危険なのでやめましょう。



ホイール・ナットの緩みを見える化へ

- 規定トルクで締め付けたホイール・ナットに「マーキング」して、走行等によりホイール・ナットが緩んだ状態を可視化できます。
- 確実な日常点検の実施方法を社内で再徹底しましょう。

ホイール・ナットへのマーキング例

